

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
はり実技 4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	小堀孝浩			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
1年時に学んだ解剖学的知識を活かし、身体の筋肉、神経、関節部などに対する触診・刺鍼を学び、体得する。その技術を応用し、低周波鍼通電療法（以下、鍼通電療法）の方法と適切に評価する力を身につけることを目的とする。											
到達目標											
解剖学的知識を復習して、全身の筋肉や神経などをイメージしながら触診・刺鍼できるように修練し、低周波鍼通電療法の基本的な方法を習得することを目標とする。また、鍼通電療法の臨床現場での応用についても学ぶようにする。											
授業方法											
現代医学的な診察法の基本を復習し、鍼灸施術に活かすための診察の基礎を学ぶ。診察の仕方や評価法を練習し、体得する。提示された症例をもとに、診察の模擬授業を行い、診察力と対応力を身につける。 ※授業に臨むにあたり、予習・復習をすることが大切である。予習をすることによって、授業中にすぐ身体が動くように準備しておくこと、復習することによって、自分なりに振り返りや課題を見つけることが重要である。											
成績評価方法											
期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。											
教科書教材											
担当教員が資料を作成し、毎回配布する。											
回数	授業計画										
第1回	肩上部の鍼通電療法②										
第2回	頸部の鍼通電療法①										
第3回	頸部の鍼通電療法②										

## はり実技4

第4回	肩甲間部の鍼通電療法①
第5回	肩甲間部の鍼通電療法②
第6回	肩関節部の鍼通電療法
第7回	復習の時間・臨床現場について②
第8回	前腕屈筋群の鍼通電療法
第9回	前腕伸筋群の鍼通電療法
第10回	上肢の末梢神経への鍼通電療法
第11回	顔面神経と顔面部への鍼通電療法
第12回	皮下結合織への鍼通電療法
第13回	下肢の末梢神経への鍼通電療法
第14回	関節部への鍼通電療法
第15回	腰痛

はり実技4

第16回	腰痛
第17回	腰痛
第18回	腰下肢痛
第19回	腰下肢痛
第20回	腰下肢痛
第21回	腰下肢痛
第22回	腰下肢痛
第23回	1年のまとめ・症例検討と実技